



【お問い合わせ】
可茂消防 八百津出張所
電話 43-0476

「山火事を防ごう」.....

平成22年全国山火事予防運動の統一標語 「消さないで 小さな命の 帰る場所」

この時期は空気が乾燥し、枯れ草も多く、また、少しずつ暖かくなり入山者が増加することにより、山火事の発生する危険性が高まります。

山火事は、火の粉が飛び散り、同時にあらゆるところへ延焼してしまい、一度発生すると消火が困難で、活動が長時間にわたり、多くの森林を失うことになります。

こうしたことから、山火事を発生させないことが何よりも大切です。



山火事を防ぐため、以下のことに注意しましょう。

- ・枯れ草等のある火災が起こりやすい場所でのたき火は、やめましょう。
- ・風の強い時や空気の乾燥している時には、たき火や火入れは、やめましょう。
- ・たばこは、指定された場所で喫煙し、吸殻は必ず消しましょう。また、投げ捨ては絶対にやめましょう。
- ・火遊びは、やめましょう。



平成22年春の全国交通安全運動

4月6日(火)から15日(木)までの10日間

高齢者、子どもを見たら、注意モード運転。

気もゆるみ、体もゆるむ春は、高齢者や子どもたちの交通事故が増えていきます。ハンドル持つ手を引き締めて。

春の全国交通安全運動

子どもと高齢者の交通事故防止

平成22年4月6日(火)～4月15日(木)

4月10日(土)は「交通事故死ゼロを目指す日」です

●全ての座席のシートベルトとチャイルドシートの正しい着用の徹底 ●自転車の安全利用の推進 ●飲酒運転の根絶

シートベルトの非着用者の車外放出事は無用者の19.3倍

高齢者の交通安全は日さるの悪夢から！
●夜光色、明るい(白色や黄色)服
●反射材用品を身に付ける

酒酔い運転により死亡事故を起こし、さらにひき逃げをすると免許欠格延長10年

チャイルドシート 幼児用(15kg以下)

春の交通安全運動では、新入学児童等に対する交通ルールの理解と交通マナーの習慣付けが重要課題となるとともに、本格的な高齢社会への移行に伴う高齢者の交通事故情勢に的確に対処するため、「子どもと高齢者の交通事故防止」を運動の基本とするほか、次の重点を定めます。

全国重点

- 1 全ての座席のシートベルトとチャイルドシートの正しい着用の徹底
- 2 自転車の安全利用の推進
- 3 飲酒運転の根絶